TRI-SEMANAL No. 2581 São Paulo, 23 de Maio de 1947 **NOTICIAS DO BRASIL** Redação e Administração - Rua Caramurú, 63 - Caixa, 3780

伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
聖市カラムル街六三
郵函三七三〇
社長 黒石清作
購讀料
一ケ年 二百四十クルゼーロス
半ケ年 百二十クルゼーロス

無いそでは振れない
所要五十億弗何處から調達する？
恐らく議會も承認すまい
米の貸付政策に暗影

【ワシントン電】歐洲から歸つた米國務次官ウイリアム・クレイトン氏は世界の經濟問題に付マーシャル國務長官との會議を今日から開始した

ウイリアム氏は再び歐洲へ赴きジユネーブに行はれる國際商業會議へ出席する筈であるがその前にワシントンの關係當局と種々打合せすることになつてゐる

これ等の打合せ事項は先に國務省專門家によつて歐洲及アヂヤに於ける經濟事情の研究が行はれた事實と共通するものがあり數名の消息通だちに由て言はれる、近き將來に於ける世界の金融財政危機襲來の可能性に對處する米の執つた政策にも一致するものがある

行政部面の信念として米國の外國貸付の中止は米國から食料物資の供給を切願してゐる國々を過度に疲弊せしむる虞があるからこれは望むべくもないことである

ドル貨の少ない英國の場合に於ては若しこれが確認された場合は現在討議中の國際法規も何等の効果示すことなく終るであらう、米國の輸出と輸入の狀況は甚だしく不均衡極めてゐるが米は向ふ五ケ年位は約五十億弗の對外貸付策を敢行して各地の混亂を防ぎその經濟復興行ひ自由通商の可能を計るべきである

これに關する公式發表はされてゐないが目下ツルマン政策が直面してる重要問題中特に肝要な事項は次の如く要約される

一、一体その金は何処から出て來る？

二、議會に對してその必要なる所以を如何にして理解せしめ得るか

スターリングラード再建工事
ソ政府六億五千万留支出

【モスコー電】ソ聯放送局の報道に依ればソ聯政府はスターリングラード再建工事に六億五千萬ルーブルを支出する事になつたが、その中三分の一は住宅の建築に使用されるものであると

佛首相農民激勵

【パリー電】毎日パンのない事は慘事へ向つて一歩を進めるものだ、と深刻な食料不足に惱む佛國ラマーヂエ首相は農業者に對して、より一層の收穫增强を要望した

ソ聯は眞平御免
米英行政部フランクフルトへ移轉か

【ベルリン電】英米軍行政部は現在ベルリンにあるが若しソ聯が英米軍と總ゆる問題に就いて今年末までに妥協せぬ場合は、英米軍行政部をフランクフルト市へ移轉するものと云はれる

米の西歐援助望み薄

【ワシントン電】米の西歐洲援助の希望に關して佛は異狀な關心を持ち、議論の的となつた事實に對して米政界では特に注意拂つてゐるが、一般にこの問題について議論するは時期尙早と見てゐる、一方ワシントンではこの援助案を分割する機運が濃厚となつてゐるがツルマン政策自体はギリシヤ、トルコの如きソ聯の進出防止に缺く可からざる重要地點に當てられるものであり、歐洲其の他の援助は所謂ツルマン主義に基くものではない、これには米民主黨の指導者達は大要次の如き結論に到達してゐる

一、共和多數黨はトルコ、ギリシヤ援助案に贊成する迄約二ケ年の月日を費したが、恐らく今後はこれに類似した提案には反對するものと見られる、

二、單なる反共政策を基礎とする西歐洲援助の必然的失敗

三、米の世界の民主主義國家に對する援助の性質及び目的は次回のロンドン四ケ國會談の結果に依つてのみ明確にされるものであり、對獨政策も亦同樣である、目下の處ワシントンではこの種の援助案か多數研究中であるがこれ等は現在世界の各參謀本部で一朝有事に備へて對策を講じてゐるそれよりも深い意味はないものである

【東京ラヂオ】四黨聯立內閣については自由黨の相違意見あり迂餘曲折續けてゐる、民主黨は社會、自由兩黨の調和に努めてゐる、これが衆議院では正副議長問題が五里霧中となり、これが打開調和を計るため齋藤、田中、植原の各幹事長西尾書記長は會合協議する處あつた

芦田、片山兩氏は院內で會談の結果議長は社會黨から副議長は民主黨から選出する事に內定

議長に小川、元田氏等の名が擧げられてる

最近の日本点描 其他

參議院では投票により松平賴壽氏が議長に松本氏は副議長に當選した

鐵道省男女從業員賃銀問題に付勞働組合中央執行委員會と鐵道省當局との間に交涉が行はれてゐる

山陽鐵道は博多まで延長される事になつた

電氣工業關係經營者と勞働者の間に賃銀問題が討議されてゐるが最低一千六百圓の要求に對し經營者側から一千二百圓と回答あり改めて勞働者側から一千四百圓では如何と訂正申出でたが經營者側では拒絕した、勞働者側からその說明を求めてゐる

新聞從業員組合は產別會議から脫退を聲明

全國勞働組合映畫協議會では健全な娛樂與へる目的で日本映畫社其他と協力勞働映畫作成する事となつた

【東京ラヂオ】社會黨では中央執行委員會開き四トウ聯立內閣首班は片山氏を推し衆議院議長も社會トウより出すべく强力押切る事に決定

自由トウでも協議會開き片山氏の首班は大体認めるがその施政方針が明確でないのでこれが說明を求めた後にトウの態度を決定する筈

自由トウの大野幹事長は吉田首相を官邸に訪問トウとしての片山首班問題に關する意見を披瀝した

西尾社會トウ書記長は首班問題と議長選任問題は之を連結する時は種々の支障生ずるので切離して別個の問題とすべきであると發表した

新憲法による衆議院初代議長は二七四票で松岡（駒吉）氏（社會トウ）副議長に田中（隆三？）氏（民主トウ）が當選した

松岡氏の就任挨拶

新憲法による初代衆議院議長に選出された事は私の最も光榮とする處である、誓つて國民の希望と要求に沿ふため努力を惜まぬものである

衆議院本會議は來る七月八日まで行はれる

【東京發】高知縣立女子醫專はこの程五年制の大學に昇格された、科目は英文、國文、社會、醫の四つである

豪華を極める三井家の邸宅は今度ホテル經營者に買はれたそうだ、白壁の塀で圍まれに一千エーカの廣大な屋敷は一六一五年三井財閥の創立者三井高利氏によつて作られたものであるが、この大邸宅を買入れた新所有主は之をフアミリーホテルに造りかへるそうだ

米國の復興金融社では日本の各商人に紹介し日本との貿易の復興促進に努めてゐるがこの程その子會社である米國商事會社が日本商品に關する地方からの問合せに應じ日本から輸入することが出來るかどうか諮らせる事にした又この他日本商品見本を一般に見せるためニユーヨークに陳列所を設ける事になつた

原子雲の試驗
米技師が行ふ

【ワシントン電】グーレンマルチン飛行機製作工場主及び元戰時飛行機生產局囑託委員メリール・メイク氏の發表に依ると現在米飛行機は英其の他の國よりも少ない特にソ聯はこの方面に驚異的躍進遂げ米を超過する可能性があると云つた、右工場主マルチン氏は英のタヤツト式推進法の研究は米國より十八ケ月乃至二十四ケ月進步してゐると語り又ルツキヘツド會社々長ロバート・グロス氏は米が五ケ年計畫の如き案を建てその空軍再建を計らぬ限り、技術的に英に負け數的にソ聯に凌駕される危險がある旨語つた、尙グレーンマルチン氏は「米人技師達は原子雲なるものの使用を試驗した、この强力な原子雲は攻擊に使用して効果あるも風に吹れて再び味方の陣の上へ舞戾つて來る危險性を持つてゐるとされてゐる」旨確言した

九十二歲のツ大統領母堂
病氣なほる

【ワシントン電】ツルマン大統領の母堂は豫てより病床に在り生命が氣づかはれてゐたがこの程愈々危險期を脫し快方に向つた旨係醫から發表された、年齡は九十一歲である

二千五百の職工失業
ベロ・オリゾンテ 八十の靴工場閉鎖

【ベーロ・オリゾンテ（ミナス）發】當地の約八十から成る製靴工場は先きに中央物價調整委員會から發表された指令に對する報復手段として十九日から一齊に工場閉鎖を申合せた、これに由つて二千五百余名の職人が休業すると云ふ重大問題を招來するに至つた

老齡八十八歲 伊首相に就任
オルランド氏 新內閣組織

【ローマ電】フランセスコ・ニツチ氏は伊內閣組閣に努力せるも不幸にして失敗に終つた

【ローマ電】元伊國首相フランセスコ・ニツチ氏は組閣を命ぜられて奔走中であつたが、この程組閣を諦めざるを得ぬ立場に至つた旨聲明した、ニツチ氏は本年七十九歲の高齡政治家であるが、約四十五分間に亘るデ・ニコラ大統領との會見後組閣失敗を正式に發表した

【ローマ電】伊國自由黨の指導者、伊政治界の元老であるヴイトリオ・エマヌエル・オルランド氏（第一次大戰中伊國首相）はデ・ニコラ大統領の召請に依り組閣の大任を引受けることになつた、因にオルランド氏は既に八十八歲の老齡である

警察官が共產活動
ニューヨーク報 女も混る

【ニユーヨーク電】當市警察の發表に依れば十五人からなる警察官の一團は共產トウ員として積極的活躍をし米國共產トウの指導的地位まで達してゐたことが判明したが、右の一團の中には女も混つてゐた

米の希土援助內幕發く（下）
眞意は那邊に

「スタンダード・オフ・カリフオルニヤ」並びに「テシヤコ」の二會社が所有してゐる「アラビヤン・アメリカン・オイル會社」と商談を行つたこの折衝に當つに海軍士官はジヨン・ワルン海軍中尉（現スタンダード・オフ・ニユージヤーシー社員）とデーイボーデンシヤツ海軍中尉（現ジエネラル石油會社員）であつた、そして會計側がガソリン一ガロン當り六セント、フイールオイル一樽當り一弗五セント、デイゼルオイルに對し一弗六八セントと云ふ高値を要求された時に右兩中尉は非常に驚いた、一九四一年に當時「アラビヤン・アメリカン」を代表して居たジエームスモフエトは海軍に對しガソリン一ガロン當り三セント、フイールオイル一樽當り四〇セント、デイゼルオイル六五セントの値段を通知した手紙を書いていたものである、このモフエトの値段にも係らず「アラビヤン・アメリカン」の軍部に要求せる新値段は丁度ガルフオフメキシコに依つてと唱へられていた値段と全く同値であつた、海軍は右の如き高値を支拂ふ以外に會社側に對しては地球の半分にも等しい燃料の運搬を節約させることになつた、右の樣な事情にあつたので右兩靑年中尉はその高値の承諾を否定して商談は十日間中斷した、當時「アラビヤン・アメリカン」の代表員中にはエイチ・シーデーニヤンとシダブリユ・バーセルムスが居た、中斷數日後デーニヤンはバーセルムスに一切を委してサン・フランシスコに向つた、結局軍部上層部がその問題に干涉しワルン並びにボーデンシヤの兩中尉の强い反對のあつたにも係らず「アラビヤン・アメリカン」から要求された高値の支拂を承諾した、現在は彼が代表していた石油會社に居らぬが、バーセルムスは例へ「アラビヤン・アメリカン」會社に援助として三千万弗を北米政府が投資していた事實を輕視しても右會社が要求せし値段は全く不條理極まるもので あると考へると云つた、尙バーセルムスは政府が「アラビヤン・アメリカン」に約三千万弗以上會計に支拂つている事實から會社では原料生產費權利金の外に約一千五百五十万弗近い利益を擧げていると云つた、即ち彼は會社の生產費に就いても詳知しているので右事實を確認することが出來るのであると

誰が責任者か

何故海軍は兩中尉の意見を取り上げずに高い値段を承諾したのかとバーセルムスに尋ねた時に彼は單にワルンとボードンシヤツが誰かが自分等の考を取上げないで勝手にやつたことをこぼしていたことだけしか知つて居らぬと答へた

當時アンドリウユフカーター海軍大將が陸海軍石油會議の實行委員であつたカーター大將は現在商賈人に戾つているが昔の石油事業家でありそして「アラビヤン・アメリカン」の所有會社たる「スタンダード・オフ・カリフオルニヤ」並びに「テシヤコ」二會社の優秀會社たるオーバーシーズタンク會社に關係を持つている人だ、この件に就いての質問に對し海軍省ではカーター大將は石油購入問題に對し何等干涉しなかつたと云つている、彼の兄弟ウイリアム・ジエー・カーター大將（當時購買經理事務所主任）が石油購入係であつたと

アラビヤの複雜なる狀態下にあつて最も明記すべき事實の一つは一九四五年アラビヤー於ける「スタンダード・オフ・カリフオルニヤ」並びに「テシヤコ」の所有權を救ふ爲に聯邦資金を獲得すべき役目にあつたジエムスモフエトの云つたことである、即ち當時イブンサウド王は彼の財政均衡上に困難がありそして兩會社が權利金は滿足でないと考へたそして彼は「スタンダード・オフ・カリフオルニヤ」並びに「テシヤコ」兩會社の石油開發權保護の爲彼等に三千万弗を英國の手を通じて渡すことを希望してゐた、即ちその金は英國からイブンスウアド王に振り替られるものである、斯くしてレバンテ（地中海東部諸國）の政治問題は總て英國に依つて解決せねばならぬと云ふチヤーチルの主張により振替は英國を通じてなされたことは勿論である

伊の經濟救へ
ウエルズ氏講演

【ワシントン電】元米國々務次官サンマー・ウエルズ氏はラヂオの講演で伊國問題に言及概要左の樣に語つた

「伊國現在の經濟的危機を至急打開のため援助しなければ、地中海の狀勢は大變化を來すであらう、斯くしてスペインはフアシズムを放棄する可能性が少くなり新しき內亂のない民主的スペインに變化することが不可能となる、輸出入銀行は須く伊國へ一億弗の援助を行ひ、以て共產トウの政權獲得を回避すべきである」

アラビヤ人集會

【バグダツド電】パレスチーナの現狀を討議するためアラビア人聯盟は近く集合することになつたとイラク首相が言明した、アラビア人聯盟は多分ブルダン會議で承認された次の二大決議を即時實行に移すことに決定するであらうと附言した

一、英米兩國と調印した財政經濟、政治條約をアラビア諸國家は再考察する

二、アラビア諸國家は英米商品の不買同盟を開始する

カルカツタ
また騷動起る

【カルカツタ電】ヒンズーとムクルマン間に又々軋轢勃發、當市內の各所に於いて鬪爭が展開された、この騷擾で死者五名、負傷者十四名を出したが、不穩ヶ子は何れも武裝してゐる爲、警察隊は四五回に亘り發砲を餘儀なくされたが尙强力な爆彈が爆發するなど警察軍は興奮の極に達する民衆の鎭靜に大馬力である

開業披露（六月十五日より）

私儀今般ロンドリーナ市に於て開業致しますから左記管原食堂を御尋ね願ひます

電氣、マツコウ式療法
骨接一般、灸一切

治療科目
百日咳、喘息、骨傷病、皮膚病
盲腸炎（實に神秘的速効驚く程百發百中なり）
筋に關する病一切
其他諸病一切治療に應じます

家傳名灸 整復師 坂崎本院
ロンドリーナ市マラニヨン街
バール・レストーランテ管原食堂內

洗濯店共營者を求む
小資本をもつて店の監督をする者
收入確實
但し無經驗者はお斷りします
希望者は左記へ
Snr. Herminio
Rua Almeida Lima, 73

ラウレル クリーム

外科一般、產科婦人科
醫學士 渡邊一男
診療時間午後四時より七時マデ
Cons.: R. Anita Garibaldi, 23, 4.° s/410-411 Tel. 3-2375 - Res.: R. Frei Caneca, 972 - Tel. 7-5474

アルマゼン（住宅付）
好條件にて賣度
希望者は左記へ
Rua Conselheiro Ramalho, 647 Bela Vista

南米「インカ帝國と日本人」（廿）
福中又次著

之よりさきピサロが副將アルマーグロを刑して橫暴を極めてゐるとの報が西班牙本國に傳はり、皇帝は一五四〇年將軍カストローを遣はしたが、カストローの着く迄にピサロ暗殺が行はれ小アルマーグロはカストロー來着を見て、兵を集めて之に抗戰したけれど敗北して捕虜となり之も死刑に處せられた。かくてカストローが副王の權威を握つたが此者も財政紊亂の廉で處刑された。一五四四年ターニエス・デ・ベーラが最初の總督として就任し、爾來總兵政治の端がひらけて永らく繼續したが、此間に於ける西班牙人の橫暴な壓迫に忍耐を重ねて來た住民は到頭辛抱袋を切つて革命の亂を起したのが現在の南米獨立諸國となつたのである。

南米諸國の獨立
ボリバールとサンマルチン

インカ帝室が滅亡し征伏者ピサロも暗殺されてからインカの歷史は終止符をつけるべきであるが、物の序であるからインカ帝國の地域內に獨立が勃發した所までを付加へて置かう。前にも屢々いふた如く南米植民地に於ける西班牙の政治はひどいものであつた。それもその筈で西班牙は其植民地に向つて施したものは搾取と制壓との連續であつた彼等の最初の目的が金銀の掠奪であつた如く其後も利益の搾り取りが主眼であつた。されば新大陸に移住する者も大抵は一時新開地に漂泊してあはよくば僥倖の奇利を博し其暴富をつかんで本國に歸るのが主眼であつたゝめに、まじめな考へは爪垢ほどもなく、土地に働いてゐる間も只土人を苦使虐遇して膏血を絞るのが本務であつた。且本國から派遣される總督とか知事とかも多額な報酬や高大な權力を附與されるとて、成るべくは凡庸な人物が選拔されて來たものである。さうして絕えず本國からの間牒がつき纏つてゐて、其高役人が聰明である事が却て毛嫌ひされるといふ風であつた。七ケ年の任期を果して西班牙に歸る者さへ大抵は寃を蒙つて社會外に放逐されるといふのが例でもあつた。だからしてかゝる重な役人さへ任期中には自分の懷中を肥す事のみ考へて民衆の利益幸福なんぞ頭腦に入れてゐなかつた。かゝる事由により苛斂とか誅求とかが勢ひ盛んに行はれるは自然の理である。こんな事情の下に西班牙領の南米諸國は何れも苦しみぬいてゐた。しかし忍苦にも程があれば爆發する。果して其爆發期が來た、それは一八〇〇年代の出來事であつた。

南米諸國の獨立の起因に就いては西班牙の苛政誅求の外にも一つ大きな動機がある。それは十八世紀後半に於ける北米合衆國の獨立と佛蘭西革命との二大動變である。此氣風が南米にも影響して來た。加之其時は西班牙の壓制に極度の憤慨を感じてゐた際でもあり、西班牙自身が內部の紊亂と外部の壓力とに弱體を示しつゝあつたから、機會は到來して一八一〇年まづベネズエラが革命の擊をあげ一八二一年ペルーが獨立宣言をなす迄十餘年の間に南米に於ける西班牙植民地は蟬蛻して其桎梏から脫して了うたのである。

シモン・ボリーバルは此獨立の魁首であつた。世に南米の華盛頓と呼ばれ、其銅像はペルーのリマ市にもベネズエラのカラカス市初め各地にもたつてゐる。

ボリーバルと共に南米獨立にとつて忘るゝべからざるはホセ・サンマルチンである。サンマルチン將軍の殊勳は永く南米歷史に輝く。彼はまづアルゼンチンから蹶起した。一八一〇年モレノ、ベルグラノ、サーベドラ、カステリ等の愛國志士と諮らひアルゼンチン獨立を決行したが、同國獨立を確保するためにはどうしても隣接地方に於ける西班牙の勢力をば驅逐せねばならぬと考へて、一八一一年四千の手兵を從へ、一萬四千尺のアンデスを越えてチリーに赴き、其所で西班牙軍を徹底的に破り一八一八年チリー共和國を獨立せしめた。而もサンマルチンは行動の勇敢機敏なるに比し其性格は頗る高潔で、いはゞ理想的人物であつた。されば アルゼンチンが彼に共和國大統領の椅子を與へんとした時、彼は「地位の爲に戰つたのでない」と峻拒してチリー獨立に邁進したのである。

ソ聯トルコへ侵入せば 對米英戰必至
ウォーレス氏 ロスアンゼルスで語る

【ロスアンゼルス電】全國遊説の途にある元米副大統領ウォーレス氏は十九日當市に到着し、若しソ聯がトルコへ侵入せばソ聯對英米戰は必然勃發するであらうと確言した（カットはウォーレス氏）

倘ウォーレス氏はギルムーア・スタジオーに於て、約二万七千の聽衆を前に演說して曰く「ソ聯が若しトルコへ侵入すればアラビアの石油に垂涎する米海軍とアラビア王族をソビエット勢力圏外に置かんと希望する英とソ聯の衝突は必然的である」とした、演說後ウォーレス氏は記者團に對し、「これ等の國々は危險を熟知してはゐるが果してどの程度迄を事實に對し負擔し得るかゞ問題である」とし自分のツルーマン政策反響演說が豫想外の反響と結果をもたらしたのに對しては滿足してゐる、共産主義の脅威は餘り過大に誇張されてゐる

シャベルと鍬與へ 飢餓と貧困を絶滅
ウォーレス氏演說

…●共産の唯一回避策…●

【ホリウッド電】「ギルムーア・スタジオー」に於てヘンリー・ウォーレス元米國副大統領は左の如き一場の演說を行つた「世界の共産主義膨脹を阻止する對策はドルの力と武力のみであつてはならない世界に飢餓と貧困が漲つてゐる以上、共産主義は大衆から常に渇望されるであらう、デモクラシーは共産主義を撲滅するために施與も賄賂行使も必要としない、ロシアがトルコ中央部へ侵入する場合米は對ソの一戰をロシアに迫るであらう米國海軍はアラビアの石油に重大關心を持ち、英國はソ聯の勢力下にあらざるアラビアを維持せんと望んでゐるが、若しそれが脅威されゝば我等は對ソ一戰を敢て辭せぬであらう、併し乍ら戰爭回避の鍵は我等の掌中にあるのだ、ただ戰爭回避策を具體化すべき意思が缺けてゐるのみである、荒廢して飢えてゐる世界にこれ以上機關銃と戰車は必要あるまい、もつと戰慄と飢餓を與へる代り平和建設の第一着手として、シャベルと鍬を與ふべきではあるまいか、余は戰爭廢止の實行案として次の三條項を掲げたい

一、原子力の世界管理化、戰略重要地の萬國共通化大破壊武器の滅盡並びに世界の武裝解除
二、聯合國の宣言書原理に基きファシズムの滅亡を計る各民族の正當な希望を滿足させ人類法規の完全發達を計る
三、國際聯合による世界經濟復興十ヶ年計畫を立案し、世界の生活標準を高め全國民の福祉を計る

國民嫌忌の戰爭勃發 指導者無能を物語る
バーンス前長官の演說

【ワシントン電】元米國務長官ジェームス・バーンス氏の當市に於いて行つた演說中「米國もソ聯も戰爭のみ云つて平和を語るものは少ない、ソ聯民は戰爭を嫌つてゐる米國民も戰爭は望まない、若し戰爭が勃發すれば米ソ指導者の無能を證據立てるものだ、自分としても戰爭は不可避とは思はない、吾々はモスコーに對しソ聯のみが講和條約を强ゐるものでないことを示すと共に又米國としても他に講和を强制してゐるものでないことをも明確にした」と云つた

伊今や餓鬼道 婦人群食糧庫襲ふ
小麥、ミーリョ持去らる

【ローマ電】ベロナ地方のベルフィオレとアルト・アヂジェの食糧庫多數が、二百名餘りの婦人群に襲はれ多量の小麥とミーリョが持ち去られた事件があつた、五名逮捕されたが斯樣に伊國の食糧狀態は婦人群の穀庫襲ひまで惹起する程惡化してゐる

英官吏獨で反ソ宣傳

【ベルリン電】ロシアの檢閲下にある當市發行の「ベルリナー・ツァイツング」紙は、ラヂオ、新聞關係の英國官吏は英軍占領地帶に於て反ソ宣傳運動を命じたとの報道を掲載してゐる

金を貰つたなど嘘言も甚だしい
伊國共産指導者ウ氏に酬ゆ

【ローマ電】サンマー・ウエルズ元米國々務次官がイタリー共産トゥ指導者パルミロ・トグリアッチ氏はモスコーから資金を受取つたと非難したに對し、ト氏は左の樣な挑戰的電文をウエルズ氏宛送つた「米國は對ファシスト・イタリー戰爭で勝利を得たるがその勝利に對し伊國人は盡力した事は甚大なものである、併し乍らどんな米國の政治家でも伊國の政治家をそのトゥ派別を問はず侮辱する權利はない、貴下は伊國の高級官吏が外國から金錢を受取つたと云はれるが、然らばその言明を即時公に證明して戴きたい、若し貴下にしてそれが出來ぬ場合ひは世界の正當なる總ての者は貴下が嘘付きであり惡口屋であると考へる權利のある事を 想 起されたい」

テキサス また爆發火災

【ニューヨーク電】貯水船「パン・マッサシュセッツ」號（二万一千噸）はテキサス・シチーの一波止場で又々爆發火災起した旨水上消防隊が發表した

パレスチーナ調査委員會
二十六日から始まる

【レーキ・サクセス電】十一ヶ國代表で組織されるパレスチーナ調査委員會は、本月廿六日より調査を開始する事に決定した、當市で國聯が最後に裁斷を下す前に今後行はれる調査計畫を作成した、右の調査報告書は來る九月一日の國際聯合總會に提出される筈である、委員會は次の四問題を主として調査する筈である即ち

一、アラビヤ人とユダヤ人が同等の權利を有する二國家を成立することが出來得るか？
二、右の問題が解決されたとすればどの程度の領地をユダヤ人に割讓すべきか？
三、パレスチーナは此の上歐洲のユダヤ人を收容出來るかその數はどの位であるべきか？
四、パレスチーナの將來に於て英國の戰略的經濟的利害關係はどの樣に擁護さるべきであるか？

右の四問題は聖地現在の險惡狀勢から推察して圓滿な解決は頗る至難とされてゐる、最後の手段たる調査委員會は今後多年に亘つてのパレスチーナ保護を國聯へ提議するものと見られる

獨科學者 米國へ貢獻

【フランクフルト電】米軍司令部より正式發表に依れば終戰と共に米國へ移動させられた獨乙の科學者及び技師は米の科學智識を十年余も進步せしめ、米國に百萬ドル以上の節約をなさしめた、この「頭腦の輸入」に關する始めての統計報告書即ちこれ等の科學者達は皆名前だけのナチス黨員であつたナチス黨の煽動者は一人たりとも米國へ入れてゐないとしてある、倘該報告書は最近の中に約三百五十名の獨科學者が商務省の斡旋に依つて私設工場で働くことになつてゐる

潤ふ小農者
近く伯國で實施する 低利長期の農業融資【上】
＝亞國が示す好個の實蹟＝

本年度の聯邦議會開會に際し大統領が議會に送つたメッセージ中に農業貸付に關する事項は昨年九月十八日の憲法により設定された大綱中に含まれて居り、農業改善の一部をなしてゐる旨言及されてゐる、今日の處この問題は單なる研究案に過ぎぬが、一度これが採用されたる曉は小農牧業者は低利で借入金を爲すことが出來るであらう

伯國に於ては昨今漸くこの問題の研究に入つてゐるが隣國亞國に於ては農業貸付は既に二十年前より實行され、非常な成功をおさめてゐる、亞國の資源生活の高度性並びに確固たる經濟並びに金融力は皆農業貸付獨特の長期に亘る低金利融資の賜物である、この貸付は二大强力國家機關たるバンコ・イポテカリオ・ナシオナル並びにバンコ・デ・ラ・ナシオン・アルヘンチーナの二大銀行に依り大小の農業者になされてゐるものだ

現今「時の問題」としてこの農業貸付を研究してゐる伯國行政者は亞國の右二大銀行組織から何か參考になる暗示を受けることであらう

長期貸付三十六ヶ年

バンコ・イポテカリオ・ナシオナルは農業者に對し動産購入並びに農牧業擴張の爲には三十六ヶ年と八十四日間の長期間に亘つて不動産擔保農業貸付を行つてゐる

利息は年四分で貸付期間中五厘の手數料をとることになつてゐる、累積償還は年一分七厘五毛の割合になつてゐる

資本、株主、預金者なし

右銀行は資本も株主もないから配當金を分配することもなく、又利息を支拂ふべき預金者も持つてゐない、その經營費は貸付前半期の年七厘五毛並びに後半期の五厘の手數料によつて補つてゐる、その不動産擔保證券は取引所に於ける最良證券の中に含まれてゐて國內は勿論外國にもその所持者を有つてゐる

この長期間（三十六ヶ年と八十四日）の不動産擔保貸付は農牧業者をして低金利を支拂ひつゝ大した無理をすることなく購入代金を償還して行くことが出來る

全亞の進步に貢獻

亞國經濟史の一部を知る者はバンコ・イポテカリオ・ナシオナルが亞國の經濟發展に大なる貢獻を行つてゐることを認めてゐる、この銀行は一八八六年に設立され亞國農業者に對し絶好の機會を與へ、强いてはそれは亞國民全體の進步をもたらしてゐる

生産費も貸付く

同時に同じ目的に對し非常に關心を持たされるものは所謂農業保證貸付法であるこの法律はバンコ・デ・ラ・ナシオン・アルヘンチナに對し農業者に對し生産費用の融資を行つてゐる、この銀行は一八九一年に大政治家カルロス・ペレグリーニにより設立され、一九四三年には亞貨二、五七五、二五四、〇〇〇ペソ即ち伯貨百參拾億クルゼーロに上る預金高を示した、その農業貸付課はその年だけで四拾億クルゼーロの貸付をなしその融資を受けたる農業者の數は十萬人に達してゐるこの貸付は伯國に行はれてゐる農業保證貸付に相當するものであるが、伯國に於ては非常に割の惡い最小限度のものに止まつてゐる、亞國に於ては斯の如き多額の融資に於ける貸付條件はその生産者の大小に依つて變化はしない土地借入農業者に對してさへも利息は常に年四分である

各地外交員（二）
伯剌西爾時報社

ノロエステ線
リンス支社 主任 中村滿志
電話 二二〇
郵函 三五三
支社員 田代重守
アラサツーバ 松本林平
ミランドポリス 本坊秀吉
パルパライゾ 横溝義光
同 大野兄弟商會
グワラ、ペス 中村勝盛
プロミツソン 立石正人
ペンナポリス 丸井ホテル
ビリグヰ 中村ホテル
ダワラサイ 橋本貞市
マツシヤード・デ・メーロ 取扱人 藤原平助
ルセリヤ地方取次人 太田庄三郎
イラセマ地方取次人 岩崎武義
チエテ第一市街地 阿部竹治
取扱人 緒方正義
アンドラヂーナ取扱人 土屋三男
ラピンニヤ青年會取扱 同會郵便部
ガルサ代理人 佐藤義得
ガリア代理人
郵函一二四 前田辰次
ドアルチーナ
郵函一〇〇 本田勇作
バウルー代理人 澤尾磯七
アグードス代理人
郵函五三 大政幸一郎
…●○●…
マリリア方面
主任 酒井政五郎
キンターナ地方
代理人 池田國雄
ヴエラクルス方面
代理人 八坂純一
ルツセリア方面
代理人 ハタ 維吉
ポンペイア方面
代理人 奈良武市
トツパン方面
代理人 仲嶺眞祥
ソロカバナ更生植民地方
代理人 濱屋秀雄
…●○●…
バストス一帶
主任 森口宇吉
…●○●…
ミナス州ベロ・オリゾンテ
取次店 野中虎三
ミナス州ウベラーバ 野菜生産者組合

帳簿整理・營業手續
土橋會計事務所
聖市バロン・デ・パラナピアカーバ街二五番五階五號室
電話二一七四五六

婦人科、消化器科、泌尿科、呼吸器科、腎臟病、心臟、肺臟
內科專門醫 ドトール・アルス・トツテレス・ガルシア
醫院 マリリア市アベニーダ本通り四四六
電話 四一二七三番

親切と安價本位
村上藥局
米田岩三
サント・アマロ市ラルゴ・トレゼ・デ・マイオ一四二 電話（呼出シ）一三六

時計修繕職工募集
好條件にて雇入れたし
御希望の方は直接面談の上御相談致します
熊田時計店
サント・アマーロ
ルア・アドルフオ・ピネーロス二三

木炭製造者募集
二十家族位
場所 セントラル線モヂ・ダス・クルーゼス
御希望の方には責任を以つて御世話致しますから左記へ御問合せ下さい、尚委細は面談の事
佐々木守男
Morio Sassaki
Sertão de Madereira Santanna
a/c Francisco Ferreira Lopes
Est. Mogi das Cruzes E.F.C.B.

製菓共同者を求む
和洋菓子並に純日本式水飴製造業擴張の爲共同者又は出資者の御協力を望み、好條件にて御相談に應じたう存じます。御希望の方は左記へ
聖市トレメンベ（カンタレイラ）ルア・ダ・エスタソン一七番
製菓所 西田正二
Masaji Nishida - Rua da Estação N.° 17
Tremembé (Cantareira) - São Paulo
又は（便宜申込所）ブラジル時報社內 野村昭
Minoru Nomura - Caixa Postal, 3730
Rua Caramurú, 63 - São Paulo

＝**木綿と絹物が安く買へます**＝
弊店は政府の物價引下げに協力する爲め木綿も絹物も驚異的安價で販賣する事に致しました
何卒一度御來店の上御利用御願ひ致します
カーザ・ドス レターリヨス
安谷屋與龜
鳥井ルーベンス
リンス市オラボ・ビラツキ街四一五
郵函一一六 電話一九三番

Indústrias Carlos Facchina S. A.
ADUBOS — GOLAS — PRODUTOS QUIMICOS
Escritório: Rua 15 de Novembro, 228 - 13° andar - sala 1301 a 1305
Oaixa, 1965 - Tel. 3-4080 - São Paulo

肥効率絶讚
昨年度發賣に先立ち學術的立場より長年に亘り本社農場內試驗場の比較試驗の實績を基本にソロカバナ、ノロエステ、パウリスタ全線の各地篤農家の各會社肥料の比較施肥實績を土壤別に對照研究の結果、始めて良心的精製完全配合肥決定各線に使用實施の處特製珈琲樹專用完全肥の効果は正に驚異肥効絶大、各社各肥との比較効果は群を拔いて最高の肥効絶讚、本社製專用完全肥に輝きました
ギツボツ準備の時期が參りました
昨年度使用者の註文殺到して居ります
詳細は各地代理人或は本社專門部に御相談下さい
大量註文の希望の場合は經濟的肥効率の絶對性を求め合理的施肥の御相談に付出張致します
カロス・フアキナ
化學工業會社
農業專門部責任者 鹽月脩
サンパウロ市 サン・ベント街二九〇番三階拾一號室 電話三一五二六一

Bandeirantes Colonizadora Ltda.
Rua São Bento, n.° 290, 3.° andar sala 11 — Tel. 3-5261 — São Paulo

御挨拶
今般記名等共同にてバンデイランテ殖民商社設立、サンベント街二百九十番三階拾一號室に本部を置き下記の通り營業開始致しましたから御利用下さい
一、ファキーナ會社特製各種肥料及び農具、藥品販賣
一、農園設計、農業雜誌の發行（目下正式發刊手續中）
一、各種農產物委托賣買
一、大小農園及シヤカラ向き土地販賣
一、商工業及住宅向き市街地賣出し
一、農事、法律相談＝聖市農工商務省と連絡有す
正實親切＝
御安心あつて御取引を願ひます
一九四七年五月廿日
聖市サンベント街二百九十番三階拾壹號室
電話 三一五二六一
バンデイランテ殖民社
社長 ドツトル・ジオン・オリベイラ・ジユンケーラ
社員、支配人 青木新次郎
社員、タピライ支社長 平田清吾
同 本部外交主任 平田深
同 地方外交主任 鬼塚竹松
顧問 農業技師 鹽月脩
同 佐々木郭吉
專屬測量技師 須藤雪次

増える市民の脚！
"やつと樂になれます"
……電車、新式バスを増加……
超モダーン電氣バスもお目見え

大聖市の『ラッシュ・アワー』は全くこの世の地獄だ市の膨脹と市民の急増加にもかゝはらず乘物の方は戰爭の障害やその他の理由もあつて、これに伴はず、こゝ四、五年の市民の苦しみは言語に絶してゐる、ただに朝夕のラッシュアワー許りではない、今日此頃の聖市では一日中乘物は大混雜を極めてゐる、この市民の苦しみを一日も早やく解決してやりたいと今度市當局では電車、バスを合同統括してその運營に萬全を期することゝなつた、即ち六月一日から四十台の新バス同月中旬には八十人乘り大型新バス十台が交通の第一線に乘出し、この他近日中にモダーンな三十台の電氣バスと七十五台の電車『カマロン』が市民の前にお目見えすることゝになつてをり尚今年末までに二百五十台の大型モダーンバスを巡回させる事に決まつてゐる

當局の親心

祝賀 演藝大會
＝更生植民地の催し＝

マリリア驛管内更生植民地アルボラーダ青年會では去る四月廿九日夜天長節祝賀と植民者慰安を兼ね、大演藝會を催した、手踊り、喜劇、悲劇、義太夫と二十數種の藝題に、植民者は午前三時まで感心したり、泣いたり、笑つたり、久振りに和やかな慰安の一夜を過した、尚翌三十日には折柄同地方巡回中だつた南光軒秋月、南米米若の兩師を招いて午後七時より浪花節を植民者に聽かせ滿足をかつた因に今回の演藝會開催については、近所に師匠とこなく青年會でも一時は行惱んでゐたが、これを見た同會顧問日高隆氏は、『切角の計畫だ、分らん處は自分で振付を研究しろ』とばかり自身で師匠の役を買つて青年を激勵したが、何時もながら眞摯な青年指導者である氏の行爲は植民者一同から感謝されてゐる

サントスへピクニツク
聖市青年百五十名

明後廿五日（日曜日）聖市青年約百五十名が互ひに云ひ合はせサントスへピクニックすることゝなつたが、これを機會としてより〳〵協議中だつた青年會結成の日が案外近く來るであらうと見られてゐる

聖市陸上軍 けふ出發

既報の通り長途バストスへ遠征する聖市近郊聯盟選拔の陸上軍は今日午後十時半ルス驛發の夜行で出發する

ほたる 電燈

約五ヶ年間に亘り南米大陸を遍歴、土人の風俗、言語、習慣の研究に沒頭してゐたペルーの敏腕新聞記者チモテオ・アギラル氏は當國にも約一年前から調査に來たり遍く奧地を巡歴し親しく土人と同居までして研究を續けてゐたが、この程調査研究も完結に近づいたので、その歸途聖市に立寄り識者間の歡待を受けた。。

去る十六日コンゴニャス飛行場へ身長二米六十三、體重百七十六キロの大男がヒョッコリ飛行機から降り立つて一同を驚ろかせた。この大男マノエル・マショ君はボリビア生れであるが現在米人經營のシルコ團に看板男をつとめてゐる。。

先日リオ市のサエンス・ペナ廣場で航空兵、警察隊員、民衆約五十名の大亂鬪が起きて六名の負傷者を出したが、原因は僅かな女二人のことからだと。。

ホリウッドの老練俳優アドルフ・マンジューが反米運動調査委員會に對し、ホリウッドは米國共產黨の最大中心地の一つである、共產黨は米國映畫工業を支配し、フキルムを通じて赤を宣傳せんと企んでゐる早急に驅逐すべきだ…と發表し大センセーションを巻き起した。。

銀行家ロスチャイルドが一女優に贈つた價格三千万フラン、廿一カラットのダイヤが突如紛失して大騷動を演じてゐると。。

容貌にさして魅力はないが肉體の美しさでは映畫の都で一、二を爭ふメトロ社の女優ルシル・ボールは『良人の事件』と題する映畫に出演するが、これに使用する着物十八着の値段が一万八千弗とは驚いた話。。

元重量拳鬪世界選手權保持者だつたジャック・デンプシーの妻君は、矢張りスポーツ畑の出で、元女流テニス選手だつたボーリン・ベッツ嬢である。。

リンス末藤彌壽太、元ブロリンド自動車工場で腕を振つてゐた澤星紀一、久保田正、福田新平君等は、今度共營でリンス市アベニーダ・マシャド・ビッテンコルト一五四でコンドール自動車修繕工場を開業した。。

ノロ線ルサンビーラ驛イデアル植民地戶谷氏宅で去る九日同好者十數名が集り將棋大會を開いたが、これは同植民地の草分土屋老人がこの地を去ることとなつたのでその決別を兼ねた催しであつた

デフレーションに備へ 周到なる指導が必要
米紙伯國經濟の現狀論ず

ブラジル經濟界の現狀を評して米紙『ジャーナル・オブ・コンマース』は大略左の如く論じてゐる

ブラジルは現在物價騰貴に惱まされてゐる、珈琲値段の下落が當然來るものとすれば、世界的物價の下落は伯國全經濟に一時的な重大時期の到來することは必至である、伯國が巨大な資源を有することは誰疑ふものもない、米國資本家は何れも經濟的進出の可能なる時期を待ち、伯國の工業化と資源開發に多大の關心と期待をもつものである、伯國憲法が外國資本に對し公正なる待遇を與へる條項を含んでゐる一事は實に伯國自身に有利であり賢明な政策であると云へやう、從つて伯國製品の米國市場への進出も活潑となり、兩國の經濟關係は愈よ緊密の度を加へるものと思はれる、併し乍ら伯國經濟の現狀は必ずしも樂觀を許さない、當然ブラジルにはデフレーション（貨幣價値騰貴）の時期が來るが、その期間を最も周到に經濟界を指導し打開出來れば、その後の經濟狀勢こそ強固安定にして輝やかしき經濟發展の潮流に乘り出す事が出來るであらう

アルト・カンガンギ慰安運動會

ボンペイア驛アルト・カンガンギ植民地では去る五月一日の勞働祭をトし、青年會主催で植民者慰安會を開催した、當日はボンペイア市長、裁判長、警察署長、グルポ校長等の伯人名士多數を招待して盛大であつた、盛り澤山の慰安競技には植民者、參會者大滿足であつたが、青年競技は新設運動場のため地馴らし十分でなく記錄は低調であつた

サンパウロゴヤス競技大會
オンダベルデ優勝

全サンパウロ・ゴヤス對抗競技大會は、去る一日オリンピア市青年會主催、同市體育協會、日本人會後援のもとに新設アデマル競技場に於て華々しく開催された、アルタイーラ、オンダベルデ、オリンピアの三チーム百五十餘名參加、午前八時入場式、アフロサルチ體育協會長開會を宣し、邦人代表高橋、館尾兩氏の挨拶、北本審判長の訓辭あつて競技開始、內外人數千の觀衆裡に熱戰を續けついにオンダベルデ快勝六個の優勝盃を獲得した、當日の記錄は左の通りである

百安齋十二・四、二百安齋二六、四百中橋一・〇二、八百中橋二・一三・六、千五百東五〇三・七、五千角尾十八・三〇二、四百繼走オンダベルデ五〇・七、千六百繼走オンダベルデ四・一二、走巾瀧川五・七二、走高山田一・七〇、棒高山田三・二〇、三段山田十二・〇四、砲丸武藤八・九九、圓盤德田二五・四三、槍佑川四〇・四八、得点オンダベルデ四七六、アルタイーラ七八、オリンピア六七

寫眞は既報の如く過日リンス市で催されたお菓子講習會の記念撮影（出來上つたおいしそうな和洋お菓子を前に）

聖市野球リーグ
堂々の投手戰!!
＝澁谷と東の一騎打ち＝
サンパウロ對ウニベルソ戰

一對〇

既報の如く去る日曜日の聖市野球リーグA組サンパウロ對ウニベルソ戰は、果然實力伯仲の二軍と豫想にたがはぬ一對〇の息詰まる好試合を見せて吳れた、サ軍澁谷投手は試合劈頭三本の四球を立て續けに出し、サ軍ベンチに暗い影を投げたが、二回中頃からぐんぐん調子が出て回を追ふ毎に球威を加へ、外角と內角のみ的確に衝く制球力はウ軍東に僅か一本のヒットを許したのみ、蓋し近來にない快投であつたと云ひ得やう、ウ軍は好調の葛西をマウンドに送るものと思はれた戰前の豫想を裏切つて足部の負傷未だ癒ぬ東を立てた、速球に馴れてゐるサ軍に對し葛西を退けて東を立てたウ軍ベンチの策戰もまた實に妙をえたものと頷がれた、東は足部の傷に惱まされながらも甘味のあるピッチングを續けその頭腦的な投球は兎角ひ立つサ軍打者の『弱味』を確實に衝いてしばしばピンチを切拔けた、四本のヒットを與へたのみで最終回まで何んの衰へも見せず堂々の投球をなした東の奮戰は悲壯であつた、三回內野エラーで一死滿壘のピンチに逼進した時落着きを見せて續く二者を凡退させ、六回サ軍初村に三遊間に安打され、下村打者のとき初村二盜、下村の二壘後に打たれたヒットで初村を生還させ『死の一點』を與へたが續く三者を凡退させてピンチを食ひ止めてゐる、ウ軍にして若し冒頭澁谷の調子出でざるに乘じて摑んだ無死滿壘のチャンスを活かしてゐたら…と今だに悔まれる、澁谷が初回調子整はず、不覺にも與へた三本の四球で無死滿壘となつたが、次打者の三振目の球をサ軍中村捕手が間隙を衝いて一壘へ牽制、三壘走者の釣り出されたのを見るや一壘上村の本投で走者を三本軍に挾殺し、さらに二壘に封殺して危機を脫したが、この邊りサ軍は仲々圓熟した守備振りを見せてゐる、殊に上條、初村の水も洩らさぬ鐵桶の守備は光つてゐた、ウ軍もまた松浦遊擊手の如き肩を痛めながらも屈せず活躍し、殊に二壘うしろに打たれたヒット性の球を猛然追つてシングルで受止めた美技など、まさに賞すべきであらう、とまれこの一戰……豫想に反せず一大白熱戰を展開し、堂々澁谷と東の投手戰は最終回まで勝敗の豫測を許さなかつた、敗れたりとも善戰敢鬪したウ軍に悔ひはなからう

日曜日の野球リーグ

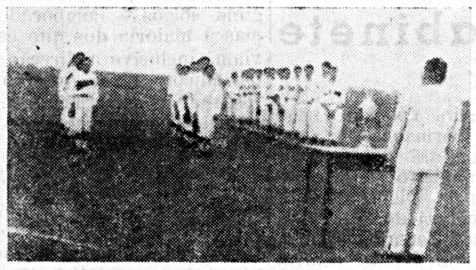
明後日曜日（廿五日）の聖市野球リーグ組合せは左の通りである

午前十一時より
サンパウロ對アメリカーノ
午後二時より
ジガンテ對ウニベルソ
（以上A組＝コチア球場）
午前十一時より
カナン對ヂアマンテ
午後二時より
チダレ對キング
（以上B組＝キング球場）

黃金時代再現へ！
＝リンス球場開き＝

往年『野球黃金時代』を築いたリンス球界も、市の膨脹のため練習場を失ひ、グラウンドを持たぬ悲しさは暫く低調を續けてゐたが、このたび同市ピラ・ジュンケーラ眺望晴やかな高臺に球場を完成し、去る十一日アウローラ、昭和の二チームを迎へ三チームリーグ戰を以て華々しく球場開きを舉行した、再覇をねらふア軍と昭和軍の意氣に燃ゆるリ軍と昭和軍の間に文字通り火を吐く熱戰が展開され、盛裝の球場を圍む應援團並に日伯人千餘の觀衆を熱狂させた特に當日は同市西裁縫女學校生徒は校長に引率され、アウローラ、昭和、リ子青女年會員は父兄と共に各自の應援につとめ、錦上さらに花を添へた

因に戰績は左の通りであるが、第三回戰アウローラ對昭和戰は六回ア軍十一、昭和軍九のとき夕闇迫まり試合續行不可能のため審判はドロンゲームを宣し、來る廿五日再び相見ゆることになつた



リンス青年團野球開き

佐藤好投し…ア軍樂勝

第一回戰　アウローラ對リンス
ア　〇〇三〇一〇五一A＝一〇A
リ　〇〇〇〇〇二〇一〇＝三

リ軍久保田投手始め好調でア軍の健棒を封じ、內野エラーで三回三點を奪はれ、五回に一点を許したのみであつたが、七回練習不足のためか疲勞を見せア軍の釣べ打ちにあひ一擧五点を奪取され、佐藤に讓つたが、大勢決して淚を呑む、ア軍佐藤投手の速球はリ軍の打陣を沈默させ三点を與へしのみにて樂勝す

リンス青年團野球

追擊戰演じ 昭和軍惜敗

第二回戰　リンス對昭和
リ　二〇〇一三二一〇A＝九A
昭　〇一〇一〇二二〇三＝八

昭和は野田をプレートに送つたが、調子出ず四回鈴木弟と替へるや調子の出たリ軍の鋭い攻擊にあひ毎回得點を許した、しかし昭和軍後半の追擊鋭く試合の歸するは最後まで豫測を許さなかつた、昭和軍にして若しあの暴走の拙さがなかつたら試合を有利に運んだであらう

▽俳句△

ペンナポリス　滿洲親信
菊の花思ひ出なつかし香はりかな
菊の花ゆれる秋の風わびし

宮原曉峯
ウルブ舞ふて天なほ高し菊
佳節
菊咲いて佳節めでたき山家かな
蓋とれば飯の白さよはつの秋

ゴヤンベー　河野一星
子の小言構わず妻の稻を刈る
日傭の刈りたる稻や長みじか

寫眞は既報のレヂストロ平和倶樂部主催天長節奉祝相撲大會當日の土俵入り

河野培子
大輪の菊生けてあり天長節
リンス驛ゴヤンベー町　培子
稻の穗の黃金の波を泳ぐ人

▽短歌△

カンポス　療友生
貞女マリヤ神の獨り子抱てます神人間の子の戀愛は見すして

第二平野　青江秀峰
故鄉の父母想ひて
たらちねのかたみの髮も幾年か肌身にそひて吾れをまもれり
父母もさぞや年老寂しけむと想へば戀し故鄉の空
夕月のさやかに照す軒の端に咲き揃ひけむ白菊の花

マリリア　印南裕國
テーブルに唯一人なる朝食事心中澄みて筍うまし

雜詠

白川曉星
新酒もて天長節を祝ふかな

創作 たそがれ（四）
聖市 あや子

思はず聲をかけた、珠は驚いて淚に濡れた瞳を見はつた。何んと云ふいぢらしい姿だらう、啓示は今までかつておぼえた事のない愛着を感じた。「だつて」と云つて下向いて淚を拭いた。そのしぐさも、まるで五六歳の幼女の樣に、巧まない愛くるしさだつた。「どうしたの」ともう一度優しく聞くと、さすがに氣まり惡氣に、しかし、すなほに「夕やけの空を見て居たら日本が戀しくなつちやつたの、そうして祖母ちやんや叔母さんの事を思ひ出したら獨りでに淚が出て來たゞけよ」と强ひて笑ひを作らうとするいぢらしさ、これが十六歳の娘の姿だらうか、まるで五六歳の幼子のやうな姿、優しく抱き上げてやりたいような、そして優しく頭を、なでゝやりたいような感じがする。珠は淚のかわいた目を、涼しく上げて「お魚を釣りに行つてたの！」と首をかしげて、籠の中をのぞいた。「あら、大きいのが釣れてるわ」と子供のように嬉びの聲を上げた。「君にあげようか」と云つて大きいのを二三匹引出した。「だつて大きいのばかり頂いちやあすまないわ」「いゝよ晩のオカズの中間へ入れてやり給へ」と笑つて云ふと、「あらいやだ」と云つて、それでもすなほに有難度うと云つて受取つた。その歸り行く後姿を啓示は何時までも見送つて居た。その姿に幼なくして逝つた、たつた一人の義妹だつた妙子の姿を思ひ出した。それは啓示が養子になつた次の年に出來た養父母の子事實上、從妹なのだが、啓示とは滿五歳違ひの義妹だつた。優しい養父母の血を受けたからか又、幼くして散らねばならなかつたからか、それは優しい從順な、智しい、そしてあまりにも美しい子だつた。啓示とは眞實の兄妹のように仲がよかつた。記憶するかぎり一度も口爭ひさえした事はなかつた。その子が四歳ぐらいの頃から獨りで丘の所まで迎へに來るようになつたこの丘まで家から二町ぐらいはあつた。その丘に一本の櫻の老木があつて、妙子はその櫻の木の下でいつも待つてゐた。

直輸入、空箱、雜貨卸小賣商
多量入荷　梅干、スルメ、干イカ、日本レコード各種
前田雜貨店
聖市中央メルカード青物卸市場前　セナドール・ケイロス街六四一
電話　四－二七三八

NOTICIAS DO BRASIL

Diretor-Interino: SEISAKU KUROISHI — Fundado em 1917 — Redator-Chefe: SEITOKU ZAKIMI

ANO XXX — SÃO PAULO, 23 DE MAIO DE 1947 — Circula às Segundas Quartas e Sextas — N.º 2.581

O aniversário natalício do chefe da nação

O presidente da República recebeu, no dia 19 do corrente, no Palácio do Catete, os ministros de Estado que foram cumprimentar s. ex. pela passagem do seu aniversário natalício.

O ministro da guerra felicitou em breve oração o presidente Eurico Gaspar Dutra, que respondeu agradecendo à homenagem.

O presidente Gaspar Dutra recebeu vários telegramas de felicitação procedentes de todos os cantos do território nacional e estrangeiro.

UNIÃO DA CLASSE TRABALHISTA

Cincinati, Ohio, (U. P.) — O sr. Wiliam L. Green, presidente da Federação Americana do Trabalho, predisse a fusão da F. A. L. com o Congresso da Organização Industrial, dentro de um ano.

Green declarou à imprensa que existe um crescente movimento, tanto entre os dirigentes como os membros das duas organizações, a favor da fusão. "A classe operária estará unida como nunca esteve antes para se opor a todos aqueles que são contra nós e contra o bem estar e economia do público" — frisou Green. Ele predisse, ainda, que a frente unida do trabalho apoiará um dos candidatos presidenciais nas eleições de 1948, mas não declinou quem receberia o seu apóio.

Dificil vitória do "Coopercotia" sôbre "Americanos"

S. Paulo — 1, Universo — 0 — Grandioso encontro basebolístico em Caxingui, na tarde do domingo último, dia 18.

Em Caxingui, domingo último à tarde, houve várias partidas de baseball, dentre as quais, por seu interêsse, destacamos duas. A primeira foi travada pelo São Paulo contra o Universo, e vencida pelo S. Paulo por 1 a 0. Depois de equilibrado desenrolar, foi marcado o ponto da vitória por Massaki Hatsumura, um dos bons jogadores do campo.

A segunda partida foi disputada pelo clube de americanos contra o Coopercotia. Venceu êste por 12 a 9, como poderiam ter vencido aquêles com um pouco mais de "chance". Ambos os quadros mostraram-se técnicos e um disciplinados, mesmo no período final, que foi jogado sob grande tensão nervosa, visto o empate estabelecido pelos Americanos após estarem perdendo de 9 a 5. O quadro de Coopercotia fez jus a vitória, entretanto.

Muito interessante é o ambiente de cordialidade entre japonêses e americanos (entre êstes jogam vários filhos de japonêses), demonstração do que podem realizar a boa vontade e compreensão de pessoas inteligentes. Os "yankees" lutando embora com a desvantagem da "torcida", deram mostra de grande esportividade.

A equação da Inflação e Deflação

É intensa, hodiernamente, as vozes que clamam as urgentes e acertadas medidas para a restauração da nossa economia que se acha tão abalada, tão anêmica e tão desoladora. Ja presenciamos várias falências de firmas quer comerciais, quer industriais que até então, eram bem progressistas. E o fenômeno se ameaça destruir até a economia frágil do campo de agricultura. Vários operários que perdem o emprego, passam fome na rua . . . Lavradores que sem o recurso financeiro nada conseguem plantar, nem para se alimentarem. . .

E onde está, então, a saida deste beco que tanto nos atormenta?

Objetivando a esse respeito o eminente observador econômico patrício, sr. Costa Rego, escreve no Diário de S. Paulo, na sua edição do dia 18 do corrente mês, analizando a incógnita da equação "Inflação - Deflação", cujos termos abaixo reproduzimos na sua integra:

ASPECTOS DA DEFLAÇÃO

O govêrno tem uma política. Sim, tem afinal uma política financeira bem clara: a deflação. Resta que a sustente com medidas cautelosas.

A êste respeito, os sinais exteriores da política do govêrno são ainda pouco tranquilos, pois denotam uma espécie de medo abusivo das consequências da inflação. Houve quem dissesse uma vez que ou o Brasil acaba com a saúva ou a saúva acaba com o Brasil. A inflação é sem dúvida a saúva do govêrno. Cûmpre liquidá-la em prazo mínimo.

Para liquidar a inflação, o remédio clássico é a deflação. O govêrno traçou para esta um parâmetro, medida fixa por meio da qual pretende comparar as ordenadas e as abcissas da crise.

A idéia central do programa é restringir sempre o crédito bancário. O problema, deslocando-se da geometria para a economia, apresenta contudo certas originalidades, a primeira das quais é a exceção aberta para alguns dos "grandes" bancos, onde as forças do pulso de banqueiro próspero do presidente do Banco do Brasil não têm pedido aplicar o mesmo peso do rolo compressor. Mas isso é outra história.

O fato é que o retraimento de certas operações bancárias é a regra no supradito Banco do Baasil; é a regra, por conseguinte, estabelecida pelo govêrno.

Vejamos os resultados.

Os resultados são êstes: por um lado, as finanças do Banco do Brasil, na forma de seu último relatório, melhoraram consideravelmente, e o govêrno já quemou cem milhões de saúvas; mas, por outro lado, os produtores, que deviam ativar suas produções, na certeza de que isto seria um meio de combate à inflação, nada mais esperam alem da falência. "Tout va tres vien. Madame la Marquise. . ."

Claro, ninguem desaprova, em princípio, a restrição do crédito bancário, tão necessária no processo deflacionista. Essa restrição é como se alguem fechasse a torneira de um tanque na iminência de esvaziar-se.

Mas há termo para tudo, e principalmente meio-termo. A ortodoxia no uso das medidas que restrinjam, por exemplo, as operações normais e legítimas do comércio pode ensejar fatos absurdos. Se pudessemos recolhê-los em inquérito minucioso, veríamos que êles se multiplicam de modo alarmante. Basta citar um, que passo a referir.

A firma era idônea, conceituada, ótimamente cadastrada, com sede na capital de um de nossos Estados onde os empreendimentos são grandes e seguros. Queria um crédito de dois milhões e meio de cruzeiros. Procurou para obtê-los a agência do Banco do Brasil. Teve o despacho seguinte: "A notória situação de prosperidade desta empresa não justifica a concessão do crédito."

Assim, uma empresa é agora tanto mais digna de merecer um crédito quanto menos notória seja a sua situação de prosperidade. É o que parece a lógica da deflação interpretada pelo espírito de um funcionário do Banco do Brasil. E trabalhe-se em um país onde coisas tais são possíveis!

Renunciou o gabinete japonês

Tóquio, (AP) — O gabinete conservador chefiado por Shigeru Yoshida apresentou, no dia 20 do corrente, seu pedido de resignação formal ao imperador Hirohito. Coincide com esse fato o esforço dos líderes políticos, visando aliviar os últimos obices para designação do primeiro ministro socialista para o Japão. Yoshida e seus ministros permanecerão em seus postos até que o novo primeiro ministro seja recomendado pela Dieta. E isso sòmente se dará dentro de um ou dois dias. Tetsu Katayama, presidente do comité central do partido social-democrático (socialista), parece ser o candidato mais provável ao posto.

CARTA A UM NISSEI

APÔIO

Nisseo

Quando você disse, prezado Hideo, há dois meses passados que duvidava, por vêzes, do sucesso de seu trabalho, admiti, embora não lhe dissesse que talvez assim fôsse.

Conversávamos sôbre o trabalho que você, o José, o Massaki e outros amigos também abnegados e idealistas se propunham realizar: a integração dos filhos de japonêses na sociedade brasileira e, na medida do possível, dos pais ao meio nacional. Mais que tudo lutavam vocês contra a incompreensão da quase absoluta totalidade da colônia. A situação era, e é, realmente difícil. Um traço comum ligava os rapazes de seu grupo: o acendrado patriotismo e o amor à verdade.

Isso há dois meses. Tive oportunidade de ler, nesse meio tempo, uma coleção das duas publicações da antiga liga estudantina, "O Estudante" ("Gakusei") e "Transição". A impressão que causam é excelente. Pequenas falhas e inexperiência que se faziam notar às vêzes no primeiro desapareceram quase completamente na segunda.

Em uma como em outra publicação transparece o caráter brasileiro que os diretores timbravam em manter. Havia, ao que se percebe, opiniões divergentes por parte de alguns sócios e colaboradores, mas a maioria dos que escreviam, inclusive a direção dos periódicos, fazia questão de ressaltar sua brasilidade, o espírito nacionalista de que era possuída.

Ora, Hideo, lendo o "Gakusei" e, principarmente, "Transição", desfiz-me da hipótese de vê-los fracassar. A constante reafirmação de que os nissei de nossa Pátria são brasileiros, de que nacionais devem ser seus costumes, de que o português deve ser a língua preferida, não se limitava a exposições teóricas apenas. Os autores baseavam suas afirmações em dados científicos, em argumentos sólidos, em fatos evidentes, no terreno prático. Há artigos que mereciam ser novamente publicados, pois ainda não perderam sua atualidade.

Seus pontos de vista, via de regra, eram os certos perante a lógica, a razão, o bom senso. São brasileiros os nissei aqui nascidos. Muito embora respeitem a terra de seus pais, seus hábitos e tradições, não podem continuar estrangeiros, como seus progenitores, dentro da própria Pátria, que é o Brasil. Não podem adotar pontos de vista absolutamente estranhos para nosso ambiente, em completo desacôrdo com a coletividade brasileira.

Contando com pessoas da têmpera dêsses jovens, cujo trabalho em equipe vem, creio, desde 1934, não acredito que seja impossível cumprirem a missão a que com afinco se dedicam. Muitos dos antigos estudantes estão hoje formados por cursos superiores, mas continuam lutando com a mesma intensidade. A grande massa de brasileiros filhos de japonêses necessita orientação esclarecida, que lhes poderá ser prestada com maior eficiência por seus patrícios mais afins, possuidores de maior cultura e mais experiência. Êstes não se esquivam à tarefa, pelo contrário, com notável senso de civismo vão procurá-la. O que falta, portanto, é esclarecimento, é compreensão. E por êsses objetivos se bate apuêle grupo de moços, e nos esforçamos também.

É porisso, Hideo, que, conhecendo um pouco mais o trabalho que você e seus amigos têm feito, penso não errar ao predizer sucesso para a campanha.

Continue, amigo, para bem dos brasileiros filhos de japonêses e bem de nossa Pátria.

Continue, Hideo.

わき道

徳田一穗

【十五】

それはそれとして、そんなことから分つた、その學生の下宿屋へのこ〱と出かけて行つてゐる彼女を、椎名は少し輕はずみな女のやうに考へられた。

口に出しては云はなかつたが、そんな椎名の考へが態度に出てゐたのだらう、彼女はあまへるやうに「あんまり椎名さんの北海道の歸りが遲いんですもの」と、云つてゐたが、そんな風に、彼女から云はれることはないと、シイ名は不快だつた。

外に出たシイ名たち三人は、近くの白十字に這入つてゐたが、

「田舍からお友達が出て來て了つたの……」と、彼女はその友達の始末に弱つてゐることを、シイ名にこぼし出した。

友達と事ふのは、女學校の友達で、家は資産家なのだが、狂人の血統で、最近兄が發狂したのださうだ。狹い町で狂人の血統では、結婚の相手もなく繪の好きなその友達は繪をやりたいと、東京へ出て來たのださうだ。無論、郷里に歸つた時、彼女がその友達に會つて、すゝめたゝめに、その友達はその氣になつたので友達の出て來た責任は大半彼女にあるのだつた。

穀物 其他相場

	買値	賣値
米アグーリャ(六〇キロ)	一六五、〇〇〇	一七〇、〇〇〇
アマレーロ(同)	一八八、〇〇〇	一九〇、〇〇〇
キレラ(同)	四〇、〇〇〇	四三、〇〇〇
砂糖(六〇キロ)州産精製品	—	一七三、〇〇〇
ミーリョ・アマレリンニヨ(六〇ロキ)	五七、五〇〇	五八、五〇〇
セボーラ(六〇瓩)	一六五、〇〇〇	一七五、〇〇〇
アーリョ(一キロ)	五、五〇〇	六、〇〇〇
フエジョン・ピコ・デ・オロ(セアカ)(六〇キロ)	一三五、〇〇〇	一四〇、〇〇〇
バタタ・アマレーラ(六〇キロ)極上	一九〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇
アメンドイン(廿五瓩)極上	七三、〇〇〇	七五、〇〇〇
マンヂオカ粉(五ロキ〇)	七五、〇〇〇	七八、〇〇〇
肉一等品骨なし(一キロ)		六、〇〇〇
棉ヂスポニベル五級品	一四九、〇〇〇	一五〇、〇〇〇

以上オ・エスタード紙五月二十一日調

野菜相場

トマテ特等品(一箱)	二二〇、〇〇〇
レポーリョ(一サッコ)	五五、〇〇〇
エルビーリア・トルタ(キロ)	一〇、〇〇〇
バタタ・ドーセ(一袋)	四五、〇〇〇
アルフアッセ(一打)	三〇、〇〇〇
エスカローラ(同)	二五、〇〇〇
レモン(一袋)	三〇、〇〇〇
鷄卵(グランヂア)極上(一打)	一二、〇〇〇

以上メルカード五月二十日調べ

-CORRETORES-

NENE CHAFARD e GERALDO BARBOSA

Rua Rio Grande do Norte, 335 — Londrina

急告!!

マリンガー
ポリカツー
アストルガス
方面土地

シアカラ地、シチオ、ファゼンダ等の掘り出し物購入希望者は是非一度親切、誠實をモットーとする多年の經驗者ジエラルド・バルボーザに御相談下さい

支拂は容易で、地劵は絕對に確實です

御案内は自家用自動車にて御尋ねの節は左記へ

ロンドリーナ市リオ・グランデ・ド・ノルテ街三三五
ジエラルド・バルボーザ

カンベ町 事務所 ウヤルジネーラ・ポント前
ネーネー・シアファルド

池崎義勝

CASA MINERVA

Estabelecimento Especializado em Confecções para crianças

カーザ・ミネルバ(子供服專門店)

冬服各種最新流行型

少年用純毛服 五才カラ十五才マデ 二百餠ヨリ
少女用オーバー 二才カラ十五才マデ 二百二〇餠ヨリ
ガバルヂーネ及ビシヤンツング・カツパ 二百五〇餠ヨリ

品質優良、價格低廉、皆樣のお氣に召す品物を取揃てあります、是非御來店の程を

カーザ・ミネルバ

本店 聖市ジエネラル・カルネーロ街二一
支店 ベルゲーロ街一三六八(ブラマ・ビール會社前)

Otica Nova America

Praça João Mendes, 15

Fone 3-3088 - S. Paulo

各種眼鏡レンズ類

精密なる技術と完備せる弊工場は總ゆる皆樣の御註文に御滿足を與へ得る事が出來ます

ノーバ・アメリカ眼鏡店

◎組合員諸彥には一割引致します

聖市プラッサ・ジョン・メンデス一五
電話 三—三〇八八

婦人科 産科專門
外科手術一般、小兒科、内科、痔(注射治療)

ドットール
エ・サンターナ
デ・アルメイダ

リンス市
リオブランコ街五五六
電話 六七

日本人看護人居り夜間も受付け親切に御世話致します

サントスへお出の節は是非清潔、叮嚀で氣持の良い當館へ

ミツワ旅館

三坂トキ子

サントス市フリツタ・ギマランエス街一三(メルカード近く)

味の素マビー